令和6年度

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

国道４６２号（藤岡工区）落石対策事業

よくわかる公共事業

事業完了

電子データはこちら▶

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靭な道路ネットワークを構築するため

斜面を補強しました

地元の声

・雨風で落石が起きやすいので、安心して通行できる道路にしてほしい。（道路利用者）
・草木で斜面の状態が見えないので、不安だ。（道路利用者）

事業前

◆岩盤の風化により落石や土砂崩落が発生し、道路が寸断するおそれがありました。

事業前の状況

事業後

◆不安定な斜面にコンクリート吹付工を行うことで、落石・土砂崩れ等を防ぎ、緊急輸送道路の寸断リスクを軽減しました。
◆斜面上の転石は、ネットを張り道路への落石を防ぎました。

【風化岩盤の対策】

【落石の対策】

事業後の状況

事業の概要

■ 事業箇所：藤岡市坂原・保美濃山
■ 事業内容：落石対策　2箇所
■ 事業期間：平成30年度～令和4年度

事業の進捗状況（令和4年度完了）

今、何をしているか

令和４年度に落石対策が完了し、災害時における自動車等の安全な通行が確保されました。

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――● 事業完了